

令和6年 清明公民館 事業方針

基本方針

清明地区発足以来世帯数、人口とも微増しつつある中、円安、物価高、気候変動による災害、事故等市民の生活環境は混迷しており、地域課題も多種多様化している。公民館は「持続可能な開発」SDGsを意識し社会環境の変化に対応できるスキルを養成しながら新しいステージの課題解決に取り組まなければならない。

よって、公民館は、自治会連合会、まちづくり委員会、各団体及び各学校と連携し「笑顔でつながるWe love 清明」を基本理念とした自治能力を高めるための地域のコーディネーターとしての機能の充実を図る。

実施方針

- 1 乳幼児の健やかな成長を助ける事業や親子参加の体験型事業の実施など家庭教育支援のための学習機会の提供
- 2 学校(小、中、高校生)と地域などとの交流体験の機会を通じ、少年の社会性、自主性、創造性等の健全育成を図るための少年教育の実施
- 3 「はたちの同窓会」を実施し、将来につながる愛郷心を育み、明日の担い手の育成のための青年教育 事業の実施
- 4 郷土について学ぶ機会の提供や、少年が福井の宝を自分たちで発信するための福井学事業の実施
- 5 地域課題解決のための事業
(環境) まちづくり委員会、各団体と共催し「持続可能な開発」SDGsを継続して実施するなど資源の循環社会(生ゴミを生かす事業)の促進や自然環境のための事業の実施
(防災) 自助、共助の防災意識の啓発と地域住民間の情報共有の場の提供
(ICT推進) デジタルに強い地区民育成のための事業の実施
(健康長寿) 高齢者の健康管理や、認知症への理解推進のための事業の実施
- 6 職員相互の情報共有や職責の自覚を促進するための館内打ち合わせを定期的に実施する。